知ってればトクする!
印刷豆知識

印刷加工早見表

●印刷加工とはどういった工程があるのでしょうか。チラシのような一枚ものの印刷物から, 各用途に応じた形に加工していきます。パッケージ(紙箱)、台紙、タグ、取扱説明書、カタログ、シール･･･等々。下図の早見表を参考にしてください。

種類別／印刷加工早見表

	厚紙			薄紙		
種類	パッケージ	台　紙	タ　グ	取扱説明書	カタログ	シール
紙種（素材）	カード紙・コートボール紙 クラフト紙・ホイル紙　他			アート紙・コート紙 上質紙　他		色々
印刷	○	○	○	◎	◎	○
表面加工（ビニール.プレス.PP他）	○	○	○	○	○	○
断裁（穴あけ）	×	◎ どちらかを選択	◎ どちらかを選択	◎	◎	○
抜き加工（木型作成）	◎			○	○	○
折り加工	×	×	×	○	×	○
貼り加工	○	×	×	×	×	×
製本加工	×	×	×	×	◎	×
その他	ホットスタンプ(箔版)・エンボス等、様々な加工が可能です。					

◎……必須項目　○……推奨、もしくは選択　×……おこなわない

種　　類…印刷物の種類です。
紙　　種…紙の種類です。厚紙・薄紙・シール共通の紙質のもの、それぞれ特有のものがあります。
印　　刷…通常オフセット印刷です。厚紙印刷に関しては印刷をせずに後加工をし、その上にシール貼りをする場合あります。
表面加工…ビニール・プレス・PP引きなど様々種類があります。印刷面の保護と、光沢のある見栄えの良さや、大切な商品への色移り防止などのメリットがあります。
断　　裁…台紙やタグでしたら、穴開け加工もここに含まれます。木型を作っての抜き加工より安価ですが、形状は直線の方形に限定されます。
抜き加工…木型を作っての抜き加工となります。トムソンという機械に木型をセットしてスタンプのように上から紙を抜いていきます。複雑な形状も可能です。また木型には紙を抜く刃と、折ケイをつける刃の両方がつきますので、折り加工は必要ありません。
折り加工…基本的に薄紙の、主に取扱説明書やチラシ等でおこなう加工です。
２つ折りから巻き折り、観音折り等、様々な種類から選べます。
貼り加工…基本的にパッケージ(箱もの)で糊代にのりをつけて貼る加工です。
箱ものはだいたいが貼りをおこないますが、使用用途によっては貼りなしの箱ものもあります。
製本加工…基本的にカタログ、パンフレット等でおこないます。ページ数によって異なりますが中綴じ、無線綴じ等があります。

●(株)山西印刷所では上記の印刷加工、全てに対応しています。お気軽にご相談ください。

★(株)山西印刷所の得意な厚紙印刷（最大0.75㎜／#12 の紙厚に対応）★

●厚紙で印刷会社に断られた経験はありませんか？　厚紙の印刷は様々なトラブルが起こりやすく、高い技術と厚紙印刷可能な印刷機が必要となります。山西印刷所は長年培った信頼と経験で、高品質な製品をお納めいたします。

厚紙印刷の仕様… **紙厚最大：0.75mm（12号）／合紙厚最大：2mm（2枚・3枚合紙）**・ダンボールとの合紙も可能
用紙サイズ最大：720×1020mm／印刷面最大：710×1010mm

お見積り・ご相談は下記お問い合わせまで、お気軽にご連絡ください。

お問い合わせ　**TEL 06-6728-0500 ／ FAX 06-6728-0503**
E-mail　office@yamanishi-print.co.jp
株式会社 山西印刷所
〒577-0833 大阪府東大阪市柏田東町2-1／営業時間　平日AM8:00〜PM5:00